

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期				
器楽 I		中村礼子・宮本智子・田中功一 根岸恭子・平峯章生・山田真澄	演習	(通年で) 2	通年 (後期)				
必修・選択	卒業要件	選択							
	資格要件	幼稚園教諭二種免許必修 保育士資格必修							
学習目標	<p>ピアノ実技と弾き歌いは、保育者の音楽活動にとって必須である。 器楽 I の受講により、ピアノ実技では、A グループは楽曲の構造を理解した表現、B グループは楽曲の基本的な表現、C グループは基礎技能を身につける。また、童謡弾き歌いでは、ピアノ伴奏をしながら童謡が歌えるようになる。 A B C 各グループ別の目標を設定し、ピアノ曲の実技では個別指導によるピアノ演奏能力の習得、童謡曲の弾き歌いではグループレッスンでの相互学習による伴奏能力を習得する。</p>								
授 業 計 画									
回	項 目	授 業 内 容							
16	Burgmuller No. 3～	課題曲 (弾き歌い曲) ⑥手をたたきましよう ⑦ぞうさん ⑧とんぼのめがね ⑨ありさんのお話 ⑩どんぐりころころ ⑪おつかいありさん ⑫やぎさんゆうびん ⑬思い出のアルバム ⑭森のくまさん ⑮あわてんぼうのサンタクロース ⑯大きな古時計 ⑰犬のおまわりさん ※ 歌いながら暗譜で演奏 ※ ⑥～⑰中 7 曲必修 (前期を含む) ピアノ曲の実技と課題曲の弾き歌いを毎週交互に実施 ピアノ曲と課題曲の学習順序は担当教官が決定							
17	弾き歌い曲 ⑩								
18	ピアノ曲の基礎的演奏								
19	弾き歌い曲 ⑪								
20	ピアノ曲の着実な演奏								
21	弾き歌い曲 ⑫								
22	Burgmuller No. 10～								
23	弾き歌い曲 ⑬								
24	ピアノ曲の基礎的演奏								
25	弾き歌い曲 ⑭								
26	ピアノ曲の着実な演奏								
27	弾き歌い曲 ⑮								
28	ピアノ曲の発展的演奏								
29	弾き歌い曲 ⑯ ⑰								
30	ピアノ曲の実技成果発表					ピアノ曲の実技演奏 (ノーカット リピートなし)			
A B C グループの編成とピアノ曲の実技内容									
A	構造を理解した表現: ソナタ I 巻 II 巻 ソナチネ I 巻 II 巻 (I 巻 No. 7 No. 9 から開始)								
B	基本的な表現: ブルクミュラー (No. 3 6 10 14 15 23 25)								
C	基礎技能: バイエル (No. 72 76 78 80 82 89 96 98 99 100 102 104)								
参 考 書	「子どもとたのしむ童謡カレンダー」 Vol.1 及び Vol.2 音楽之友社 2010 「幼児教育・保育者養成のための幼児の音楽教育」 音楽教育研究協会 2010 使用楽譜: 全音楽譜出版社								
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	童謡は隔週で暗譜による実技試験を実施 実技は正課外の学習量の確保が重要 掲載曲は e ラーニングで視聴可能 自己学習 (学外学習) を重視								
評価の方法と時期	後期最終日にピアノ実技演奏を実施 童謡は隔週で試験 必修曲 12 曲未満 (後期含) は 1 曲について 1 点を後期ピアノ曲の試験の素点から減点 ⑥～⑰より 7 曲合格が必要 (前期を含む) 暗譜演奏								